

# 音声 A I による鳥類識別実証試験に係るプライバシーポリシー

最終更新日：2025 年 4 月 16 日

## 1 はじめに

音声 A I による鳥類識別実証試験（以下「本試験」といいます。）では、五百淵公園内にマイクレコーダーを設置し、飛来する鳥類の鳴き声を中心とした環境音を録音します。郡山市及び共同実施者（以下「本試験実施者」といいます。）は、万が一、個人情報を含む可能性がある録音データが確認された場合、速やかに該当データを削除しますが、それ以外の個人情報に当たらないデータについても、個人情報に準じた形で取り扱うこととし、本プライバシーポリシーにおいてその処理と取扱いを定めます。

また、音声データの収集に当たっては、録音機器を配置する場所の近くに、収集を行っていることを告知する掲示物を配置するとともに、ウェブサイトで実施に関する告知を行います。

## 2 音声データの利用について

音声データの利用は、音声 A I 技術による鳥類の鳴き声識別性能の検証と生物多様性モニタリング技術の確立に向けた基礎データ収集を目的として実施し、本プライバシーポリシーに準拠して行います。また、本試験の目的達成のため、本試験実施者間で共有する他、必要に応じて研究機関に提供することがあります。この場合においても、音声データは上記の目的のみに使用し、共同実施者や研究機関が目的以外の利用をすることはありません。

## 3 音声データの管理

収集した音声データは、管理責任者を定め適切な管理を行います。また、外部への流出防止、情報の紛失、破壊、改ざんの危険や外部からの不正なアクセス等の危険に対して、適切な安全対策を実施し、保護に努めます。さらに利用目的を達成した時点で、収集した音声データを消去し、流出防止に努めます。

共同実施者のデータ利用については、機密保持契約の締結などの方法により、漏えい、再提供の防止などを図ります。

ただし、本試験実施者が従うべき法律に基づき音声データの開示を要求された場合（裁判所、検察庁、警察などの法的機関から開示を求められた場合など）は、これに応じて情報を開示する場合があります。

## 4 音声データの削除

個人情報を含む可能性がある音声データが確認された場合は、本試験実施者が速やかに該当データを削除します。また、音声を録音された方が音声データの削除を希望される場合は、本人からの申し出を受けて当該データを消去（オプトアウト）します。ただし、すでに

削除処理が行われた等、削除が不可能な場合はこの限りではありません。

## 5 プライバシーポリシーの改訂

本プライバシーポリシーは、試験の進行状況は法令等に応じて改定される場合があります。変更があった際は、ウェブサイトでお知らせします。